

健康増進法の改正 ～受動喫煙防止対策の強化～

相模原市保健所健康増進課
受動喫煙対策担当
電話 042-769-8055

改正健康増進法が 2020年4月1日から全面施行

【概要】

公共施設や多数の者が利用する施設
などでの受動喫煙防止対策が強化

●2019年1月24日から施行済

喫煙を行う場合は周囲の状況に配慮

●2019年7月1日から施行済【第一種施設】

病院や児童福祉施設など敷地内禁煙

○2020年4月1日から施行【第二種施設】

オフィス、事業所など原則、屋内禁煙

2019年7月1日施行の対象施設

【第一種施設】法律から一部抜粋

- ①児童福祉法第6条の2の2第1項に規定する障害児通所支援事業
(同条第5項に規定する居宅訪問型児童発達支援若しくは同条第6項に規定する
保育所等訪問支援のみを行う事業又はこれらのみを行う事業を除く。)
- ②同法第6条の3第1項に規定する児童自立生活援助事業
- ③同条第2項に規定する放課後児童健全育成事業
- ④同条第3項に規定する子育て短期支援事業
- ⑤同条第6項に規定する地域子育て支援拠点事業
- ⑥同条第7項に規定する一時預かり事業
- ⑦同条第9項に規定する家庭的保育事業
- ⑧同条第10項に規定する小規模保育事業
- ⑨同条第12項に規定する事業所内保育事業及び同条第13項に規定する病児保育
事業の用に供する施設
- ⑩同法第7条第1項に規定する児童福祉施設並びに同法第59条第1項に規定する施
設(同法第6条の3第11項に規定する業務を目的とするものを除く。)
- ⑪介護保険法第8条第28項に規定する介護老人保健施設及び
同条第29項に規定する介護医療院



たばこは全く吸えない？

●基準を満たした喫煙所で喫煙可

※施設の種類によって、設置できる
喫煙所の場所や形態は異なる

【ルール対象外】

人の居住の用に供する場所は適用外

＜例＞自宅や障害者支援施設の個室など

設置できる喫煙場所・形態

施設区分	ルール内容
第一種施設 (学校、病院、児童福祉施設など)	<u>屋外含む敷地内禁煙</u> ※ ただし、特定屋外喫煙場所を屋外に設置可
第二種施設 (事業所、飲食店、商業施設など)	<u>原則屋内禁煙</u> ※ ただし、屋内の一部に喫煙専用室を設置可 屋外については規制なし
喫煙目的施設 (たばこの販売店やシガーバーなど)	原則屋内禁煙 ※ ただし、屋内全体又は屋内の一部に喫煙目的室を設置可

※喫煙場所、喫煙室は全て法律や政省令に**設置基準**が示されています。

第一種施設の特定屋外喫煙場所

●特定屋外喫煙場所における必要な措置

①喫煙場所をパーテーション等で区画

②喫煙場所である旨の標識を掲示

※標識は、相模原市ホームページ、厚生労働省ホームページからダウンロードしてご使用ください。



③利用者が通常立ち入らない場所に設置

※例えば建物の裏や屋上など、喫煙のために立ち入る場合以外には通常利用することのない場所を指します。

※近隣の建物に隣接するような場所に設置しないようにするといった配慮をすることが望ましい。

第一種施設の場所において 運行・駐車中の自動車での喫煙

● 駐車中の自動車での喫煙

喫煙**不可**

● 運行中の自動車での喫煙

喫煙**可**

※一時的に通過するものであるため、
禁煙規制の対象とならない

第二種施設の対策

＜第一種施設・喫煙目的施設以外の施設＞

●原則、屋内禁煙

例外として喫煙室の設置が認められています。

⇒喫煙室は「たばこの煙を流出防止するための技術的基準」を満たす必要あり

●20歳未満^(従業員含め)は喫煙室への立ち入りを禁止 清掃のためでも不可

●標識の掲示を義務付け

【喫煙室を設置した場合】

喫煙室の出入口と施設の主な
出入口付近の見やすい場所に
標識を掲示



第二種施設の選択肢

原則屋内禁煙（喫煙を認める場合は喫煙専用室などの設置が必要）

経営判断により選択

飲み物の自動販売機も不可

屋内禁煙



屋内禁煙

喫煙のみ可



喫煙専用室設置

飲食等も可



加熱式たばこ専用の喫煙室設置

神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例第1種施設は設置不可

※加熱式たばことは：たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。

例）アイコス、プルームテック、グロー

（出典：厚生労働省「なくそう！望まない受動喫煙」ホームページ）



たばこの煙の流出を 防止するための技術的基準

**1 出入口において、室外から室内に流入する空気の
気流が、0.2m毎秒以上であること。**

**2 たばこの煙が室内から室外に流出しないよう、
壁、天井等によって区画されていること。**

※「壁、天井等」とは、建物に固定された壁、天井のほか、ガラス窓等も含みますが、たばこの煙を通さない材質・構造のものを指します。

※「区画」とは、出入口を除いた場所において、壁等により床面から天井まで仕切られていることをいい、たばこの煙が流出するような状態は認められません。

3 たばこの煙が屋外に排気されていること。

第二種施設の屋外の喫煙場所

●屋外に喫煙場所を設置する際の配慮

第二種施設では屋外での喫煙の規制はありませんが、
喫煙場所を設置する際は、望まない受動喫煙を生じさせる
ことのないよう、周囲に配慮してください。

＜例＞人の往来が多い歩道付近や施設の出入口付近、
利用者が多く集まる場所には設置しない。

「屋内」とは、屋根がある建物であって、かつ、側壁が概ね半分以上覆われているものの内部とし、これに該当しない場所については「屋外」となります。

●法の規制対象外の場所での配慮

ベランダ、入居施設の個室といった人の居住する場所は
法の規制の対象となりません。

しかし、煙の流れによって隣接する居室の方など、
周囲の方が受動喫煙をするおそれがありますので、
十分配慮してください。

施設管理権原者の主な責務

<第一種施設・第二種施設>

●管理権原者の定義

施設における望まない受動喫煙を防ぐための取り組みについて、その方針の判断、決定を行う立場にある者。

例えば、義務の履行に必要となる施設の設備の改修等を適法に行うことができる権原を有する者。

【禁煙エリア関係】

- 1 喫煙専用器具及び設備（灰皿・スモークテーブル等）を利用可能な状態で設置しない義務 ※
- 2 喫煙している者（喫煙しようとする者）に対し、喫煙の中止又は当該喫煙禁止場所からの退出を求める義務（努力義務） ※

【喫煙場所関係】

- 3 喫煙室の構造及び設備を「たばこの煙の流出を防止するための技術的基準」に適合させる義務
- 4 喫煙場所内への20歳未満の者（従業員を含む）の立入りを防止する義務 ※

【標識関係】

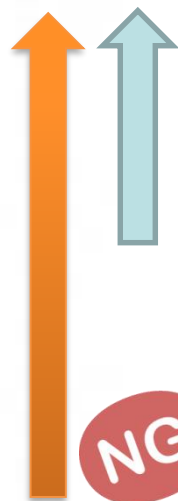
- 5 喫煙室の出入口及び施設の主たる出入口において喫煙場所を示す標識を掲示する義務
- 6 **屋内を完全禁煙とした場合に、禁煙標識を掲示する義務**（神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例）

※は管理権原者及び現場管理者の義務

義務違反者には過料



施設の管理権原者などに対して
義務が課され、これに違反したとき



自治体からの指導・助言や
勧告の対象



勧告などに従わない場合、
義務違反者に対して50万円
以下の過料を科されます。

義務違反者と対応例

義務の対象	主な義務内容	指導・助言	勧告・公表・命令	過料の額
全ての者 (従業員含む)	喫煙禁止場所における 喫煙禁止	△ (注)	○ (命令に限る)	30万円以下
施設の 管理権原者 ・現場管理者	喫煙禁止場所における 喫煙器具等の撤去	○	○	50万円以下
	喫煙室の基準適合 ※ 管理権原者のみ	○	○	50万円以下
	標識の掲示 ※ 管理権原者のみ	○	—	50万円以下

(注) 法律上指導・助言について明記していませんが、喫煙を発見した場合、命令をする前に違反者に対して、指導により対応していきます。

受動喫煙防止対策に係る相談支援

厚生労働省では、受動喫煙防止対策に関する①相談窓口②実地指導③説明会④講師派遣などを無料で行っています。

【相談先】 050-3537-0777

一般社団法人日本労働安全衛生コンサルサント会

喫煙室の実態把握のための測定機器貸し出し

厚生労働省では、デジタル粉じん計・風速計の無料貸出を行っています。機器の往復の送料も無料です。

【申込先】 03-3635-5111 (FAX 050-3730-9375)

柴田科学株式会社

職場における受動喫煙防止のためのガイドライン

厚生労働省が、受動喫煙防止対策の一層の推進を図るため策定・公開したものです。ガイドラインの趣旨をご理解いただき、受動喫煙の防止について、一層の推進をお願いします。



【問合せ先】

神奈川県受動喫煙防止条例について

神奈川県 健康増進課 たばこ対策グループ

☎ 045-210-5025

▶禁煙標識の入手方法

- ①神奈川県健康増進課へ電話して標識の郵送を依頼
- ②県ホームページからダウンロード

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/cz6/cnt/f6955/p23024.html>

- ③相模原市保健所健康増進課の窓口へ来庁して標識の受け取り
(中央区富士見6-1-1 ウェルネスさがみはらA館4階)



改正健康増進法について

相模原市 保健所 健康増進課 受動喫煙対策担当

☎ 042-769-8055